

令和 8 年度 箕輪町地域福祉に関する アンケート調査票

- 回答方法は、調査票に記入する方法とインターネット回答する方法があります。
- 調査票へ記入された場合は、同封の返信用封筒にて回答期限までにご返送ください。
- インターネット回答する場合は、パソコン又はスマートフォンより下記アドレスまたはQRコードからご回答ください。（1人につき1回限り）
インターネットでご回答いただいた方は、郵送による本調査票のご返送は不要です。

【回答用アドレス】

<https://logoform.jp/f/6OcQF>

**【回答用 QRコード】**

QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です

回答期限：2026年7月10日（金）

●問い合わせ先：箕輪町役場 福祉課

電 話 0265-79-3162（内線1410）

FAX 0265-79-0230

Eメール fukushi@town.minowa.lg.jp

1 あなた自身のことについて

問1 居住地区を教えてください。(〇は1つ)

- | | | | | |
|--------|-------|-------|---------|---------|
| 1 沢 | 2 大出 | 3 八乙女 | 4 下古田 | 5 上古田 |
| 6 中原 | 7 松島 | 8 木下 | 9 富田 | 10 中曽根 |
| 11 三日町 | 12 福与 | 13 長岡 | 14 南小河内 | 15 北小河内 |

問2 性別を教えてください。(〇は1つ)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問3 年代を教えてください。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------|-------|---------|-------|
| 1 20代 | 2 30代 | 3 40代 | 4 50代 |
| 5 60代 | 6 70代 | 7 80代以上 | |

問4 世帯構成を教えてください。(〇は1つ)

- | | | |
|---------------|-----------|-------------|
| 1 単身世帯 | 2 夫婦のみの世帯 | 3 親と子の二世帯世帯 |
| 4 親、子、孫の三世帯世帯 | 5 その他 | |

問5 箕輪町での居住年数を教えてください。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上5年未満 | 3 5年以上15年未満 |
| 4 15年以上30年未満 | 5 30年以上 | |

問6 就労状況を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 就労している | 2 就労していない |
|----------|-----------|

2 ご近所とのつきあいや地域活動などについて

問7 ご近所との関係は次のどれに最も近いですか。(〇は1つ)

- | |
|--------------------|
| 1 何か困ったときに助け合う人がいる |
| 2 お互いに訪問しあう人がいる |
| 3 立ち話をする程度の人がある |
| 4 会えばあいさつする程度の人がある |
| 5 ほとんど近所とのつきあいはない |
| 6 隣近所の顔も知らない |

問 8 ご近所とのつきあいの考え方は、次のどれに近いですか。(〇は1つ)

- 1 親しく相談したり、助け合ったりするのは必要だと思う
- 2 わずらわしいと思うが、日常生活に便利なが多いので必要である
- 3 わずらわしいなが多いので、あまり必要ではない
- 4 なくても困らないので必要がない
- 5 わからない

問 9 地域やご近所での「支えあい活動」は必要だと思いますか。(〇は1つ)

- 1 必要であると強く思う
- 2 どちらかといえば必要だと思う
- 3 必要ない
- 4 わからない

問 10 「支えあい活動」を充実させるために、どんな取り組みが必要だと思いますか。(複数選択可)

- 1 意識啓発・勉強会
- 2 困りごとを把握する
- 3 交流の機会を増やす
- 4 困っている人と手助けする人をマッチングする
- 5 組織・ルールづくり

問 11 常会に加入していますか。(〇は1つ)

- 1 現在加入している
- 2 以前は加入していたが、現在はしていない
- 3 加入したことがない
- 4 自分の地域にそのような組織があることを知らない

問 12 ご近所の人が困っているとき、あなたができることやできそうなことは何ですか。

(複数選択可)

- 1 安否確認や声かけ・日頃の見守り
- 2 話し相手や相談相手
- 3 日常生活上のちょっとした助け合い(ゴミ出し・雪かき・電球交換等)
- 4 子どもの預かり
- 5 子どもたちの登下校の見守り
- 6 通院や外出の付き添いや送迎
- 7 日用品等の買い物の支援
- 8 気軽に集まり情報交換のできる場を作る
- 9 役場などへの届け出や連絡
- 10 支援はできそうにない

問 13 各区において「支えあい活動(ごみ出しや雪かきなどの支援)」の充実に取り組んでいますが、普段の生活で実感できますか。(〇は1つ)

- 1 とても実感できる
- 2 進んできた実感できる
- 3 実感できない
- 4 わからない

問 14 ここ 1 年以内で、あなたは地域で行われた活動に参加していますか。(複数選択可)

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1 運動や趣味の集まり、サークル | 2 地域のサロン |
| 3 地域の清掃活動や美化活動 | 4 公民館活動 |
| 5 老人クラブの活動 | 6 お祭り、季節の行事など |
| 7 子どもや青少年支援に関する活動(行事・講座・サークル)など | |
| 8 地区運動会・スポーツ大会 | 9 健康づくりイベント(ウォーキングイベントなど) |
| 10 地域の防犯パトロール・防犯訓練・交通安全などの活動 | 11 参加していない |

3 ボランティア活動について

問 15 ここ 1 年の間にボランティア活動に携わったことがありますか。(〇は 1 つ)

※ただし地域の奉仕活動は対象外とします。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

→ 問 16 【問 15 で「1 ある」とお答えした方にお聞きます】

あなたがボランティア活動に参加をした理由は何ですか。(一番当てはまるもの 1 つに〇)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 自己啓発や自らの成長のため | 2 社会や他人の役に立ちたいため |
| 3 職場の社会貢献の一環として | 4 友人や仲間から誘われたため |

→ 問 17 【問 15 で「1 ある」とお答えした方にお聞きます】

あなたはどのような分野のボランティア活動に参加しましたか。(一番当てはまるもの 1 つに〇)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 高齢者、障がい者、児童等への福祉活動 | 2 教育、文化、自然保護活動 |
| 3 動物愛護活動 | 4 災害ボランティア活動 |
| 5 人権擁護に関する活動 | 6 国際協力、国際交流活動 |
| 7 まちづくり、地域づくりに関する活動 | |

問 18 ボランティア活動の参加の妨げとなるものは何ですか。(複数選択可)

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1 ボランティア活動になじみがない | 2 時間がない |
| 3 活動に参加する際の経済的負担(交通費等)が大きい | |
| 4 十分な情報がない | 5 手続きが分からない |
| 6 休暇取得の必要がある | 7 一緒に参加する人がいない |
| 8 役に立っていると思えない | 9 保険が不十分 |
| 10 ボランティアを受け入れる団体等に不信感がある | |
| 11 参加したいボランティア活動がない | |
| 12 特に妨げとなるものはない | |
| 13 ボランティア活動に参加するつもりはない | |

4 日常生活に関する悩みや相談先について

問 19 あなたは普段の暮らしの中で、どのような不安や悩みを感じていますか。(複数選択可)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 自分や家族の健康に関すること | 2 自分や家族の介護に関すること |
| 3 近隣とのつきあいに関すること | 4 住まいに関すること |
| 5 自分や家族の将来に関すること | 6 子育てに関すること |
| 7 経済的な問題 | 8 災害・防犯に関すること |
| 9 地域の安全に関すること | 10 人権問題に関すること |
| 11 就労に関すること | 12 悩みや不安はない |

問 20 あなたは困っている時に助けを求めることができますか。(〇は1つ)

- 1 隣近所など、だれにでも助けを求めることができる
- 2 友人や家族になら助けを求めることができる
- 3 家族だけになら助けを求めることができる
- 4 助けを求めることができない

問 21 あなたが悩みや不安を感じた時や生活に困った時、誰に相談をしていますか。(複数選択可)

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1 家族・親族 | 2 友人・知人 |
| 3 職場の同僚・上司 | 4 行政の窓口 |
| 5 箕輪町社会福祉協議会 | 6 福祉施設・サービス提供事業所 |
| 7 地元役員(民生委員、区会議員、常会長) | 8 子育て支援センター |
| 9 上伊那圏域障がい者総合支援センター(きらりあ) | |
| 10 長野県上伊那生活就労支援センター(まいさぼ) | |
| 11 インターネットなどの相談窓口 | 12 相談していない |

問 22 「困りごと相談窓口」をご存知ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※「困りごと相談窓口」は、役場や社会福祉協議会にある病気や障がい、失業などの様々な困りごとを気軽に相談できる窓口です。

5 災害に関する項目

問 23 災害時に住民が支えあう地域づくりに必要なものは何だと思いますか。(複数選択可)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1 日頃からの隣近所とのお付き合い | 2 避難する際に手助けが必要な人の把握 |
| 3 避難する際の支援者の確保 | 4 地域での避難訓練・防災マップづくり |
| 5 地域の危険個所の把握 | |
| 6 地域の関係者(自治会、自主防災会、民生委員)などの連携 | |
| 7 地域での防災対策の学習会の開催 | |
| 8 福祉サービスを提供する施設や事業所との連携 | |

6 地域での問題や課題

「地域福祉」とは、だれもが自分らしく住みなれた地域で生きがいを持ちながら安心して暮らしていけるように、地域住民・さまざまな事業所・行政などが協働して進める福祉活動のことです。

問 24 地域福祉の中での問題や課題は何だと思いますか。（○は最大3つまで）

- 1 地域における人と人とのつながりが希薄化し、連帯（問題解決力）が不足している問題
- 2 自治会等の団体の地域活動が活性化していない問題
- 3 世代間交流が不足している問題
- 4 見守りや生活支援を必要とするひとり暮らしの高齢者やその介護に関する問題
- 5 障がいのある方や認知症の方がいる世帯への生活支援に関する問題
- 6 育児・子育て支援に関する問題
- 7 母子家庭や父子家庭の問題
- 8 児童虐待やDV（配偶者等による暴力）に関する問題
- 9 生活困窮やホームレスの問題
- 10 避難行動要支援者※等の支援の問題
- 11 地域防災・防犯に関する問題
- 12 住まいに関する問題
- 13 就労に関する問題
- 14 外国人が地域で生活していくための問題
- 15 ひきこもりなど社会的孤立にある方やその家族への支援に関する問題
- 16 家族のケアを担う方（子ども、若者、高齢者など）の負担に関する問題
- 17 身寄りのない高齢者等の生活支援や権利擁護に関する問題
- 18 わからない
- 19 特にない

※避難行動要支援者とは、災害発生時において自ら避難することが困難であり、円滑迅速な避難を行うにあたり、特に支援を要する方（高齢者・障がい者など）をいいます。

- 地域福祉を促進していくためにご意見がございましたらご記入ください。

- 質問は以上です。最後までご回答ありがとうございました。
- 記入後の調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにご返送ください。